

Jプロ指定科目樹形図

「表4 学習・教育到達目標を達成するために必要な授業科目の流れ」

本表に個別科目名を記した科目はJプロ指定科目とする。

学習・教育到達目標	授業科目名								
	1年		2年		3年		4年		
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
(A) 広い視野で技術のあり方を考える	(A-1)	環境とエネルギー(◎)		倫理と技術(○)	資源環境論(○)				
	(A-2)	機械ものづくり概論(◎)		機械の研究(○)	インターンシップ(○)				
(B) 科学と技術の基礎知識を習得している	(B-1)	数学(◎) 物理I(◎) 工学基礎物理実験(◎)	応用解析(◎) 物理II(◎) 化学I(◎)						
	(B-2)			メカトロニクス(◎) 電気電子工学基礎(◎) 材料力学1(◎) 熱と流体の力学(◎)	機械力学1(◎) 材料力学2(◎) 熱力学(◎) 流体力学(◎)	機械力学2(◎)	制御工学(◎)	デザイン・設計分野、エネルギー・制御分野、生産技術分野に関する、進路や個性に応えるための専門科目群	研究分野ゼミ(◎)
(C) 技術を実践できる能力を備えている	(C-1)	機械要素・製図基礎(◎) 機械CAD(◎) A組	実用機械製図(◎) 機械CAD(◎) B組		機械設計1(◎)	機械創造演習(○)			
	(C-2)	情報リテラシー(◎) 機械工作実習(◎) B組 機械CAD(○) A組	機械工作実習(◎) A組 機械CAD(○) B組	ソフトウェア基礎(◎) 機械工学実験1(◎)	データサイエンスとAI(◎) 機械工学実験2(◎)	機械創造演習(○)			
	(C-3)			機械工学実験1(○)	機械工学実験2(○)	機械設計1(◎) 機械創造演習(○)	研究分野ゼミ(○) チームワークとエンジニアリングデザイン(○)	卒業研究I(◎)	卒業研究II(◎)
(D) 技術遂行の姿勢に優れている	(D-1)			マーケティング概論(◎)			知的財産管理(◎) 品質管理(◎)		
	(D-2)	フレッシュマンゼミ(◎)	機械ものづくり概論(○)		機械の研究(○)	インターンシップ(◎)	チームワークとエンジニアリングデザイン(◎)	卒業研究I(○)	卒業研究II(○)
	(D-3)	フレッシュマンゼミ(○)				機械創造演習(○)		卒業研究I(◎)	卒業研究II(◎)
	(D-4)		環境とエネルギー(○)		倫理と技術(○)	資源環境論(◎)			
(E) 技術分野において他者と交流できる	(E-1)					機械創造演習(○)		卒業研究I(◎)	卒業研究II(◎)
	(E-2)						Intro. To Manuf. Eng(◎)		
		共通教育科目(言語系科目)							

◎：主体的に関与

○：付随的に関与